



植樹式のもよう。左端が仁木会長

平成24年2月19日(日)、吉野川南岸・六条大橋南詰めで初の植樹が行われました。県、国土交通省、苗木を提供したNPO法人蜂須賀桜と武家屋敷の会、維持管理を担当する徳島北ロータリークラブの代表者が

ソーン2013」の募集が始まりました。鷺の門からスタートし、吉野川沿いを走るというコース設定、徳島ならではのものなし、連携イベントなどが相乗効果となって、平成20年(2008)に始まった大会は、第4回目にして1万人を集め四季最大規模のフルマラソン大会となっています。「四季彩マラソンロード」は、このコースである吉野川の堤防を桜並木や四季折々の花で埋め尽くすというプロジェクトです。

徳島に春を告げる蜂須賀桜や花々で堤防を彩る「四季彩マラソンロード」。来春に向けて着々と準備中です

鍼入れを行い、2年生の蜂須賀桜の苗木を12本植えました。蜂須賀桜は沖縄系の寒緋桜と山桜の自然交配雑種。まだ春浅い2月下旬から3月上旬には徳島城御殿に植えられており、明治時代の廃藩置県に伴い、最後の藩主・茂韶が重臣の原田家当主に託したとされる由緒ある桜です。

この原田家住宅の保全と蜂須賀桜の植樹を行っているのが

桑原理事長おすすめの助任川沿いの蜂須賀桜並木。お茶席を出しての花見会もすっかり恒例になりました



官民一体となって吉野川沿いを花でいっぱいにていきましょう！

* 徳島北ロータリークラブ *

昭和52年(1977)創立。国際ロータリー四国地区(第2670地区)74クラブのひとつで、33名のロータリアン(会員)が所属。“超我の奉仕”を理想に、それぞれの事業・職業を通じて奉仕活動を行う。アドバクト・プログラム吉野川への参加はもちろん、児童養護施設や福祉団体へのチャリティー、東日本大震災被災地支援など活動は多岐にわたる。職場見学会の開催などの就労支援は、経営者の多いロータリークラブならでは。

【問】徳島北ロータリークラブ ☎088-626-1111(グランドパレス徳島内)



* NPO法人 蜂須賀桜と武家屋敷の会 *

国登録有形文化財・原田家住宅や蜂須賀桜を守ろうと平成13年に結成された「蜂須賀桜を保存し広める会」が、17年に「蜂須賀桜と武家屋敷の会」に改組。19年、NPO法人認証。原田家の縁者や地元の有志など会員約60名。桜の時期には屋敷を一般公開するほか、年4回清掃を行っている。苗木提供・植樹は年間400~500本にも及ぶとか。今後は県観光協会と連携して四国八十八カ所の遍路道沿いに植樹を予定。

【問】NPO法人 蜂須賀桜と武家屋敷の会 ☎088-625-8739

